

部分日食を見てみよう！

6月21日（日）、全国で部分日食が見られます。

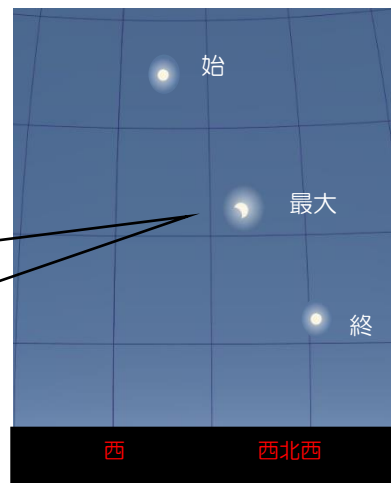
今回の日食では、日本の南西の地域ほど大きく欠けて見え、沖縄などでは深く欠ける部分日食となります。また、アフリカからアジアの一部の地域では金環日食となります。

次回、富山で見れる日食は、2030年6月1日の部分日食となりますので、この機会を見逃さないようにしましょう。

黒部での日食予報

6/21	16:08	食の始まり
6/21	17:08	食の最大（食分 0.465）
6/21	18:02	食の終わり

6/21 17:08
黒部での部分日食の様子
（食分 0.465）



図：StellaNavigator にて作成

注意！！日食の観察方法について

太陽は、肉眼で直接太陽を見ると、短い時間であっても目を痛めてしまいます。安全な方法で観察しなければ、最悪の場合は失明する危険性があります。

日食グラスなど専用の観察器具を正しく使って、安全に日食を観察しましょう。



日食グラスを使った観察の様子 
(2012年5月21日 部分日食観察会にて)

肉眼で太陽を見てはいけません！



ウォー太郎、
直接太陽見たら ダメやちゃ～



その他にもこんな観察方法があります

①紙コップピンホール

紙コップの底にピンで穴をあけ、日食中の太陽の光を当てます。
すると、穴を通った影の中に映る太陽の光が、欠けた太陽の形になって見えます。



紙コップピンホールでの観察の様子
(2012年5月21日 部分日食観察会にて)



小さい穴から欠けた太陽の像が
たくさん見えています。

②厚紙に穴をかけてつくったピンホール

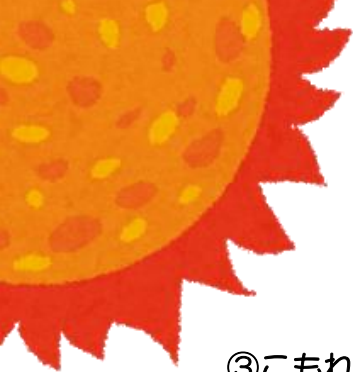
紙コップピンホール同様、小さい穴があればなんでもピンホールになります。
写真は厚紙に穴をあけて作ったものです。
そのほか、穴あきお玉もピンホール代わりになりますよ。



厚紙で作ったピンホール
(2012年5月21日 部分日食観察会にて)



段ボールにたくさん穴をあけました。
穴を使って、絵や字を書いてみるのも面白いかも？



③こもれびの観察

紙コップピンホールと同じ原理です。

葉の間を通った影の中に映る太陽が欠けているのが分かります。



黒部市吉田科学館前庭でのこもれび観察
(2012年5月21日 部分日食観察会にて)



こもれびの中にたくさん
欠けた太陽の像が見えています。

④段ボールピンホール

段ボールをいくつかつなげて、段ボールでピンホールを作ることができます。

一番上の段ボールのふたに穴が
あいています。



段ボールピンホール
(2012年5月21日 部分日食観察会にて)



一番下の段ボールの底に
太陽の像がうつります。

おいせ

当日晴れていたら、科学館 YouTube チャンネルにて、ライブ中継を行ないます（天候不順の場合は中止させていただきます）。